

四国中央スポーツたより

第13号

平成30年11月1日



CONTENTS



四国中央市マスコットキャラクター
「しこちゅ〜」
四国中央市利用許諾第30-12号

P2: 第5回しこちゅ〜スポーツフォトコンテスト2018結果発表!

P3: 第5回しこちゅ〜スポーツフォトコンテスト2018作品集

P4: スポーツイベントカレンダー

P5: スポーツ教室でリフレッシュ(宮本先生)
施設紹介(テニスコート・相撲場)

P6: 加盟団体の紹介

◎ソフトテニス協会

◎アームレスリング協会

ちよっとそこまで

P7: えひめ愛・野球博、スポーツ少年団の紹介

P8: 皆さんご存知ですか?

■伊予三島運動公園体育館

TEL (0896) 28-6071 FAX28-6105

■川之江体育館

TEL (0896) 28-6255 FAX28-6193

■発行/公益財団法人四国中央市体育協会

■編集/広報委員会

第5回しこちゅ～スポーツフォトコンテスト2018結果発表!

■大賞「届け! 想い! ボールに乗って」 撮影者: 村上 智子さん ※表紙



大賞受賞のお知らせをいただいて、監督をはじめ、チームのみんなも喜んでくれました。ありがとうございます!

チーム最年少、2年生の美遥がヒットを放ち、その行方を、6年生たちが見守る。みんなの気持ちが大きなボールと共に飛び出した瞬間です。

キンボールは英語の「kinesthesia (感性運動/感覚)」の略語で励ましや、助け合い、感動の共有や協調性など、「感性の創出」を目的としたスポーツです。豊岡キンボールスポーツでは、小学生から70代までの男女がチームメイトで、親子と一緒にできるのも魅力です。

この受賞で、キンボールを知らなかった人が知ってくれたら嬉しいです!

事務局コメント

「チーム4人が見つめる先は…みんなの気持ちが一つになる瞬間ですね。写真の中の子ども達一人一人が素直な眼差しでボールの行方を追い、次のポジションへと動き出す…夢になれるものがある事は、素晴らしい!と思える作品です。」



■しこちゅ～体協賞 「はいよ～パパ」 撮影者: 近藤 恵里さん

この写真は、孫の運動会での一コマです。親子競技で大好きなパパに抱えられてうれしそうに笑う顔が可愛くて、夢中でシャッターを切りました。(少し怖かったのか、しっかり服を掴んでいます。)最近では孫だけでなく、色々なスポーツシーンを撮るのが好きでファインダー越しの笑顔にいつも感動をもらっています。これからも、まだまだ撮り続けたいと思います。



事務局コメント

「楽しくてしょうがない!というような表情。こちらにまで笑い声が届きそうで見ているだけでも癒される…そんな作品です。子どもには、そんな力がありますね。これからも感動の瞬間を撮り続けてください。」



■入選



「死守!!」 撮影者: 宇田 映さん

■入選



「攻防」 撮影者: 佐伯 登さん

■入選



「笑顔のヒット」 撮影者: 潮見 真有美さん

■ 次点



「俺が決める！」
撮影者：吉田 寿さん



「任せろ！俺の領域！」
撮影者：吉田 寿さん



「エアロビック鳥取オープンフライト競技会」
撮影者：石川 真喜美さん



「威圧」 撮影者：梅田 大雅さん



「キャッチー！」
撮影者：吉田 ゆかりさん



「お母さん、見てて！」
撮影者：石川 幸雄さん



「サイドアタック」
撮影者：寺尾 太一さん



「雨にも負けず」 撮影者：森川 美聡さん



「ナイスサーブ」
撮影者：石川 知佳子さん



「絶対勝つぞ！」 撮影者：寺尾 太一さん



入賞された皆様おめでとうございます。
ご応募いただいた皆様ありがとうございました。応募多数のため、今回は審査委員より選出された作品を掲載しております。

次年度も『しこちゅ～スポーツフォトコンテスト』開催予定です！

スポーツに関する自慢の作品をお待ちしております。お気軽にご応募ください。

※詳しくは、体育協会ホームページ。市内体育施設のポスター及び募集要項をご覧ください。

スポーツイベント



2018年

1日 スポーツだより発行

13日 秋満喫健脚ウォーク'18

11月

3日 第13回スポーツアドベンチャー in四国中央市

場所:運動公園体育館他
※当日の申込みはできません
のでご了承ください。

いろんなスポーツに
挑戦してみよう!
何種目チャレンジ
できるかな?

今回は鷲羽山での
ウォーキング



11日 四国中央市スポーツ少年団ライオンズ旗大会

12月

2日 第15回市内駅伝競走大会

場所:浜公園周辺
申込期間:10/15~11/9

16日 第14回市内綱引大会

場所:アリーナ土居
参加資格:市内在住、在勤、在学する者
・中学生以上6名(内2名以上は女性)
・小学生は8名で実施
申込期間:11/1~12/5

昨年参加
109チーム!!
締め切り間近
です。

来たれ!
猛者たち!

希望があれば
綱引協会が出張指導
いたします。



2019年

1月

13日 第32回新春やまじっこマラソン大会

場所:土居ふるさと広場周辺
申込期間:2018年10/19~11/26

第3期スポーツ教室はじまり

さあ~い中での
アットホーム
イベント!

沿道での
あたたかい声援
をお願いします。

5月

歴史感じる
ゆっくりウォーク



6月

スポーツフォトコンテスト
募集開始

応募資格:市内に在住、在勤、
在学の方

見る人に
元気と感動を伝える
作品募集!

2月

3日 第15回市内
小学生駅伝大会

場所:伊予三島運動公園
参加資格:市内スポーツ少年団の登録選手
及び市内スポーツクラブで活動
している選手

チームで
タスキを
つなぐ

7月

運動公園プールオープン

泳げない子の水泳教室
対象:3年生~6年生



8月

第2期スポーツ教室はじまり



3月

次年度施設予約開始 (31年4月~)
3日 四国中央市スポーツ少年団
新人大会

9月

市民スポーツ祭

各種目の実施方法などは
「市民スポーツ祭」チラシに
掲載いたします。

四国中央市
スポーツ少年団
秋季大会

4月

四国中央市スポーツ少年団春季大会
スポーツ教室見学会

場所:運動公園体育館ほか

第1期スポーツ教室はじまり

参加手続き
必要なし!
保護者同伴で
お越し下さい。

10月

市民スポーツ祭総合開会式

場所:運動公園体育館



※4月以降のイベントにつきましては、詳細が決まりしだい、HP等によりお知らせいたします。

スポーツ教室でリフレッシュ

初級ヨガ（水曜日の午前中）・中級ヨガ（木曜日の午後） 伊予三島運動公園体育館で開催

講師の宮本先生にインタビュー

①ヨガとの出会いは？

友人に誘われヨガ教室に参加したのがヨガとの出逢いです。ヨガを通じていろいろな方との出逢いがあり自分の世界が広がるのを感じました。

②講師を始めたいきっかけは？

健康のために続けていたヨガでしたが、自分のためではなく、誰かの役に立てれば…と思うようになり現在に至っております。

指導年数は、9年になります。

③ヨガの魅力、そしてこの教室の魅力は？

ヨガは健康法です。何歳からでも始めることができ、道具は必要なく、時間・場所など気にすることなく一生続けることができます。教室は和気あいあいの楽しい教室です。

④どのような生徒さんにきていただきたいですか？

心身共に健康でいたい方、ヨガに興味のある方、または、不安も悩みもない方など、どんな方にもヨガの体験をお勧めします。

⑤美容と健康のためにしていることは？

バランスの良い食事と睡眠、そしてヨガ。趣味を楽しみ、友人達とおしゃべりなどをしてストレスをためない生活を心がけています。



(国際ヨガ協会)
講師：宮本由美子さん



参加者コメント

- ・毎週楽しみに参加させていただいています。(N.Y)
- ・教室に通いはじめてから2年間風邪もひかないで元気にさせています。(K.T)



次回の第3期スポーツ教室については市報12月号でお知らせ予定です。

施設紹介

質問 ここはどこかわかりますか？



子供相撲大会に参加した子供たちはわかったかな？

そうです/ここは運動公園内にある相撲場なんです。



今、この相撲場で相撲協会の佐々木さんが子供達に相撲を教えてくれます。

大会でしか使われることのない相撲場が週二回賑わっております。

相撲に興味のある方、子供相撲大会に向けて頑張りたい！と思っている子どもさんなど相撲場を覗いてみてください。

相撲教室 月・金曜日（19:00～20:30）
伊予三島運動公園相撲場
佐々木 090-2820-9741

運動公園テニスコートA・B面と練習用コートが『デコターフ・Decoturf』でリニューアル！（E・F面も31年3月末までにはリニューアル予定です。）

※デコターフとは、アクリル樹脂と特殊ゴム粒子などの素材でできたハードコート的一种です。

1978年、世界最大規模のテニス大会である全米オープン（USOPEN）の会場として、ナショナルテニスセンターに採用されたコートが『デコターフ・Decoturf』です。

大坂なおみがセレーナを破って優勝したのがそのコートです。またオリンピックやパラリンピックにも採用されるなど世界中の数多くのテニス大会がデコターフのコートで開催されています。

2020年東京オリンピック会場である有明テニスの森公園も使用が決定しています。最適なボールバウンド・ストレスのないフットワーク・競技性を最高度に引き出す性能を有する世界基準のコートは初心者から上級者まで幅広く楽しんでいただけます。



スポーツ教室「初心者テニスサークル」の皆さん



真新しいコートで気持ちよくいい汗流します！

加盟団体の紹介

四国中央市体育協会には、市内計45の団体が加盟しています。各団体では、日々、競技振興や市民のスポーツ振興のための様々な活動を行っています。今回は、その中の2団体を紹介します。

ソフトテニス協会

協会の紹介

当協会は、平成16年度の市町村合併を機に、川之江、三島、土居のソフトテニスクラブが合併し、四国中央市ソフトテニス協会が発足しました。

●こんなことやっています！

主に中学生や高校生も参加できる大会を開催しています。
 4月末 春季協会杯
 7月末 夏季協会杯
 10月 市民スポーツ祭
 日頃は、各地域のクラブで練習に励んでいます。また、学校や保護者の要請に応じて可能な範囲で指導にもあたっています。



●協会の自慢

県大会や四国大会、西日本や全日本大会で好成績を収めている会員が多数います。元気の会員は、現在も、全国・西日本の大会へ挑戦中です。

●PR

ソフトテニスは、年齢に応じた構成（一般の部は35歳未満、35歳から45歳未満は成年の部、45歳以上は5歳刻み）で各種大会も開催されており、生涯現役で楽しめるスポーツです。日頃の練習では、男女、年齢等も考慮したものにしていますので、経験者の皆さんは、健康維持とリフレッシュのために、気軽に参加してみてください。



●お問合せ

四国中央市ソフトテニス協会
 会長 近藤 信彦
 ☎0896・28・18805

アームレスリング協会

●協会の紹介

当協会は平成20年に発足し、四国中央市大会から愛媛県選手権大会・四国大会や各地方大会、全日本選手権大会に出場し、好成績を納めています。

●こんなことやっています！

普段の活動は、川之江道場や土居道場での実践練習が主で和氣舘々と楽しく練習をしています。時折、東は坂出から、西は松山・今治・新居浜などの各支部との出稽古のやり取りをしています。

●川之江道場

川之江ふれあい交流館1階会議室
 毎週火曜日 19:30~

●土居道場

土居町上野2462・3
 毎週土曜日 20:00~



●協会の自慢

「継続は力なり」をモットーに誰しもが一番強くなりたい思いを持ちながら、自分の体の管理を行い活動しています。

●PR

アームレスリングは腕の力だけでは勝つことが難しく筋トレだけでは強くなれません。自信がない人でも強くなる可能性は十分にありますので、普段の生活では味わえない世界にチャレンジしてみましよう。



世界チャンピオン金井さんと

●お問合せ

川之江道場
 四国中央市川之江町3139・40
 曾我部 一彦
 ☎0900・7576・5656
 ●土居道場
 四国中央市土居町上野2462・3
 石川 浩幸
 ☎0896・74・6979

ちょっとそこまで

四国中央市のちょっとしたウォーキングコースをご紹介します！

秋色に深まる木々に囲まれながらウォーキングしてみたいいかがでしょうか？

今回は、2カ所のウォーキングコースをご紹介します。

1つ目、森と湖畔の公園の『飼谷池』1周が約2キロ、30分ほどのコースです。

2つ目、上分町にある『新池』こちらは1周が約1.1キロの15分ほどのコースとなります。

途中、水分補給やおやつなど、充分な休憩をとりながら歩きましょう。足音と水音をバックミュージックに日々の慌ただしさを忘れてみませんか？歩いた後の程よい疲れが体をスッキリさせてくれるでしょう。



『愛・野球博』が開幕



えひめ愛・野球博

EHIME BASEBALL EXPO



『愛・野球博』ロゴマーク

2017年に開催された愛媛国体で、県内ではスポーツへの関心が高まりました。また、2020年に開催される東京オリンピックでは、国民的スポーツの一つでもあります『野球』が正式種目として採用されることになりました。『野球王国』を自負する愛媛県が、県内の市町、スポーツ団体と連携し、愛媛を『野球の聖地』として発信するとともに、野球人口やファンの拡大を目指した『愛・野球博』が開幕しました。今年度（平成30年度）から3年間、県内各地で多彩なイベントを実施します。



愛・野球博の開幕を宣言するオープニングセレモニーが、去る8月26日（日）松山市民会館において開催されました。

フォーラムでは、県知事、元プロ野球選手でスポーツコメンテーターの古田敦也さんによる特別対談、その後、「茨城ゴールデンゴールズ」監督兼内野手の片岡安祐美さんを加えての、パネルディスカッションも行われました。また、進行役には、スポーツジャーナリスト二宮清純さん（八幡浜市出身）が務め、野球を通じた地域活性化などについて意見を交わしました。会場は野球愛好者ら約700人の参加で満員となり、大盛況のうちに終了しました。

今年度は、関連イベントが以下のように開催されますので、是非、みなさんも参加してみてください。

えひめ・まつやま産業まつり「すごいもの博2018」と連携したイベント開催

開催日：11月24日（土）・25日（日） 開催場所：松山市城山公園
愛・野球博特別ステージイベント、各種アトラクションの実施 等

四国中央市でもイベント開催！

来る12月22日（土）10：00～伊予三島運動公園野球場で愛媛県出身の元プロ野球選手による「四国中央市 愛・野球博 野球教室」が開催されます。野球教室（定員100名）とトークショー（抽選会有）とも参加無料ですので、是非、この機会にご来場ください。

<講師> 現福島ホープス代表兼監督 岩村明憲さん
元日本ハムファイターズ 鎌倉 健さん

問合せ先：四国中央市体育協会

スポーツ少年団 元気いっばいに活動中！一緒に汗を流しませんか？

- | | | | | | |
|-------|-------|----------|-------|---------|------|
| ●軟式野球 | 14チーム | ●バレーボール | 10チーム | ●サッカー | 2チーム |
| ●剣道 | 4チーム | ●ミニバスケット | 13チーム | ●ソフトボール | 1チーム |

詳しくは体協 HP をご覧ください！ <http://sports.shikokuchuo.or.jp/>

インディアカ



これが「インディアカ」
選手は素手でこれを打ちます。

ドイツで誕生したスポーツ
「羽根付のボール」という意味があるそう。
4対4でネットを挟みインディアカを素手で打ち合って得点を競う。
コートは広さはバドミントンのダブルスと同じ。
バレーボールと同じで3回以内に相手コートに返す。インディアカが相手コートに落ちた場合こちらの得点。
1セット21点で3セットで行われる。

30代～60代の男女13名が県登録をし現在活動中。
羽付きのボールだから、ボールに対する恐怖心が少なく、球技に不慣れな人でも楽しめます。
少人数で練習でき、ルールはバレーボールと同じでサーブ・レシーブがカギとなるスポーツです。
メンバーをもっと増やし、県内である試合にもっと参加したいと考えています。
「中央クラブ代表 宗次さん」

興味のある方は、こちら

毎週月曜日、川之江体育館にて
20:00～21:45まで練習しています。
是非のぞいてみてください。

四国中央市唯一の
チーム「中央クラブ
前列中央が代表の
宗次さんです。」



体験してみました!

「はい!サーブしてみてください!」
と、打ち方などを簡単に教わり、「じゃあ試合してみようか!」との声…まだサーブしか習ってませんが…大丈夫ですか…という気持ちのまま…いざ!インディアカをはじめ5分で試合に参戦です。

インディアカの羽にも慣れると、5分の練習でも充分に楽しくできました。

チームの雰囲気も大変良く、楽しくいい汗をかかせていただきました。

初心者大歓迎だそうです。この日は私の他にも初心者の方がいらっしやいました。

少しでも気になった方、インディアカをやってみてください!

皆さん
ご存知ですか?



キンボール



このボールを打ち合います。
直径122cm・重さ1kg
どのくらい大きさかわかるようにジュニアの女の子が立ってくれました。

カナダで誕生したスポーツ。

1チーム4人制で3チームが同時にコートの中に入りプレーする。
各チームのプレーヤーは全員、チームカラーを示すゼッケンを着用。

①3人でボールを支えコール※後、プレーヤーの一人がボールをヒットする。

②コールされたチームは、ボールが床に落ちる前にレシーブする。

③今度はレシーブチームがヒットチームとなる。

ミスや反則があるまで①～③を繰り返す。

☆ヒット時は4人全員がボールに触れていなければならない。

☆レシーブに失敗した場合、その他反則した場合は、他の2チームに1点づつ加算される。

※コール=「オムニキン」と自チーム以外のカラーを指定する。
オムニキンとは「すべての人が楽しめるスポーツ」という意味の造語

小中高生～70歳位までの幅広い年齢層の中で大人、子供や親子など交えて楽しく練習しています。

四国中央市でたくさんの方にキンボールスポーツを体験してもらい、地区対抗戦の大会ができるようになればいいなと思っています。

またまた体験してみました!

前から触ってみたいだったボールを初めて触ることができ、テンションが上がりました。

ボールの扱い方のコツやポイントをジュニアの子達が教えてくれ、何とかパスができるようになったかな…というところで試合に参加させてもらいました。

ヒットしたときの「ビーン」という力強い音や、ヒット、レシーブとめまぐるしく変わるスピード感にコート内で圧倒されました。あのふんわりとしたボールからはイメージできないほどの威力でした。

チーム一丸となりレシーブに成功した時の達成感と一体感が、キンボールの醍醐味といえるでしょう。

熱心に指導されている潮見監督、山下コーチを筆頭に、世代を超えた信頼関係のもと皆さんののびのびとキンボールを楽しんでいます。

あのボールに触りたい!どんな威力が体感してみたい!と思われる方など、見学からでもどうぞ!!

取材にご協力いただいたのは豊岡キンボールスポーツの皆さんです。

豊岡小学校(金曜日)19:30～21:30・三島南中学校(月曜日)19:00～21:00にて練習しています。

見学大歓迎!随時入会受付中!

練習日詳細や練習・試合の様子は「愛媛県キンボールスポーツ連盟」のFacebookページをチェックしてみよう!



左端が山下コーチ、右端が潮見監督